

町の財政状況

現在の高森町の財政状況を、平成22年度の普通会計（一般会計と鉄道経営対策事業基金特別会計と農業用水供給事業特別会計を合わせた会計）決算から見ていきます。

財政力指数

財政力指数とは地方公共団体の財政力を示す数値で、地方交付税の基準財政収入額を基準財政需要額で割った3年間の平均です。財政力指数が高いほど財政力が強い自治体ということになります。

高森町の財政力指数は0.22で、熊本県市町村平均0.39（平成21年度）を下回っております。

ちなみに、「1」に近いほど財源に余裕があるとされ、「1」を超える場合は地方交付税の不交付団体となります。現在、県内に不交付団体はありません。

経常収支比率

経常収支比率とは、毎年必ず必要とされる経費に経常的な収入がどの程度使われているかを表す指標です。比率が低ければ低いほど財政にゆとりがあるということになります。

高森町の経常収支比率は80.5%で、類似団体の平均89.0%（平成21年度）を下回り、年々数値も減少の傾向にあります。

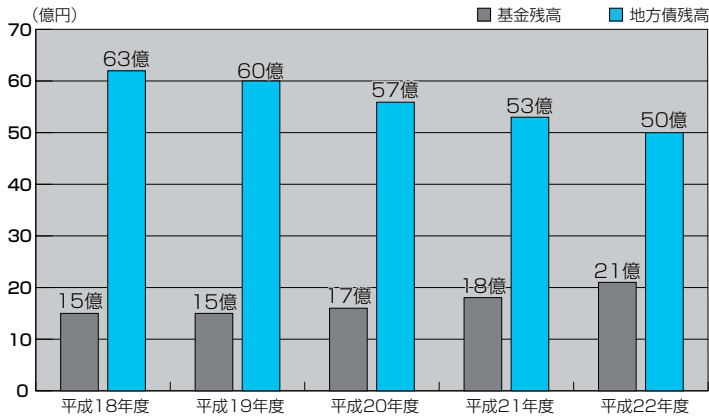
地方債

下の表のとおり高森町の地方債現在高（借金）は50億円となっております。これを町民1人当たり（平成22年度末現在）で割ると70万5,155円となります。地方債は道路や公共施設など将来にわたって長期間使われるものの借金を、建設時の町民だけに負担させないためのもので、道路整備をはじめまだまだ皆さんの要望が強いことも現実ですが、各種事業を実施しながらその削減にも取り組んでおり、過去5年間で約12億6千万円を削減しました。

財政の健全化に向け

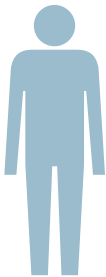
今後の財政健全化に向けて、あらゆる事務事業の見直しや各種団体等に対する補助金の見直し、さらには物件費の大幅な削減などを基本とした健全な町財政の運営を図っていきます。また、政策、施策、事業を体系的にとらえ、時代のニーズにあった効率的、効果的な町財政のシステム化を行い、行政サービスを低下させないよう財政の健全化を図っていきますので、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■過去5年間の基金及び地方債の推移



地方債は過去5年間で12億6千万円を削減

■町民一人あたり(平成22年度末)にすると…



基金（貯金）
297,659 円

地方債（借金）
705,155 円

地方債

地方債は長期の借入金のこと、その返済が複数年度にまたがるものをいいます。家庭でいうと借金です。

区 分	平成 22 年度末現在高
一般公共事業債	7,956 万円
一般単独事業債	2 億 2,772 万円
過疎対策事業債	13 億 386 万円
臨時財政対策債	16 億 5,486 万円
その他	17 億 5,541 万円
合 計	50 億 2,141 万円

基 金（積立金）

基金とは家庭でいうと貯金です。しかし、町の基金はそれぞれの目的のために積み立てられていますので、自由に出し入れして使うことはできません。

区 分	平成 22 年度末現在高
財政調整基金	9 億 1,020 万円
減債基金	1,009 万円
ふるさとづくり対策事業基金	3,433 万円
農業用水供給事業基金	9 億 1,254 万円
その他	2 億 5,247 万円
合 計	21 億 1,963 万円